



里山 (広島県庄原市)

吉岡 嘉之さん

春

広島支部20周年記念行事について

副支部長 東 秀次

夏

社友会広島支部は平成5年(1993年)7月15日に会員14名で発足しました。平成25年(2013年)に支部結成20周年を迎えます。

秋

現在の会員は405名に成長し、多数の会員が日々同好会を中心に元気に趣味趣向を満喫して過ごして居られると事と思います。

冬

20周年を迎える平成25年には更に新入会員が増えて500名近い規模に成長する見込みです。そこで、20周年を迎え、記念行事を開催する為に、支部役員と地区委員を中心に準備委員会を立ち上げて推進する事に成りました。20周年行事の予定日は、平成25年5月24日(金)に予定の支部定期総会時を考えています。主な行事

計画としては、記念講演会、親睦旅行、パーティー、支部あゆみ、社友会広島支部会報「hibiki」誕生秘話、hibikiバックナンバー総集編の発行、各同好会の特別イベント等が考えられます。具体的なテーマについては会員皆さんの要望をお聞きして、有意義な20周年行事を開催すべく取り組んで参りますので、宜しくお願い致します。又、今年から支部定例役員会にはウェブTV会議を開催し、各地区委員(山口、岡山、山陰、四国)も参画して、地区委員との情報交換を密に実施しています。又、3月からは関西・中部・関東地区に在住の会員の内から関西地区に委員を選出して、ウェブTV会議に参画して頂き情報交換を実施致します。

主要記事

- 1面 春夏秋冬
- 2~3面 2011年年賀会報告
- 3面 義援金協力お願い
広島支部総会案内
- 4面 役員会便り
地区別活動ニュース
- 5~11面 HOW DO YOU DO
クラブ TOPICS
- 11面 社友短信 ゆめ水車
- 12面 地区会員便り
山陰ジオパークの紹介
新入会員の紹介
社友会会員数
広島支部行事予定
編集後記

発行	シャープ社友会広島支部
	支部長 山本孝喜
	電話・FAX共通：082-420-1728
	〒739-0192 広島市八本松飯田2-13-1
	E-Mail：shayukai-hro@bz01.plala.or.jp

平成23年新春年賀会が平成23年1月20日（木）10時30分から14時40分に、昨年同様に本部新春年賀会の模様をTV放映システムにて広島支部を含め6支部に同時中継して実施されました。広島支部では、山下副本部長、阿部広島支部執行委員長のご臨席を戴き、会員96名（社友会87名+紅葉会9名）が参加し盛大に行われました。

シャープ社友会本部新春年賀会

社友会 御手洗会長ご挨拶（抜粋）

家電業界は本年正念場の年を迎えているがシャープは新しい挑戦により困難を乗り越えるものと確信している。社友会は昨年度30周年事業として「記念誌発行」「社友会展示会」及び「GF堺工場見学会」を実施、(GF工場見学会；本部120名、支部140名参加)400名余りの会員が抽選もれとなり、今春、見学会実施の実現を推進して参ります。又、本部も地区制を設け専任者を配置し、地域活動に参画して社会貢献を通じてシャープブランドのアップにつなげたい。

町田会長のご挨拶（抜粋）

佐伯元社長、深尾元専務、松本元副社長へのご冥福をお祈りすると共に改めてこの一年頑張りたい。大きな影響のある（2011年問題）の克服こそ今年の最大かつ緊急の課題であり、①ものづくりの基本の復興（コスト意識の徹底）②新興国市場への取り組み強化、③エキサイティングな新技術を興す。この3つの興を通じて社員一人ひとりが自ら変化をとげ、スキルを高め挑戦する意欲とたくましが最も求められる。事業創業100周年を迎えるシャープにとり100年に一度の総決算さらなる発展に向け総力を挙げて勝ちとう。

片山社長ご挨拶（抜粋）

本年度「2011年問題」に立ち向かう厳しい経営環境に臨む3大方針、1) グローバルな視点でのコスト競争力の強化、2) 地域戦略の再構築 新興国、他地域ゾーン統轄を置き現地人のトップによる現地にフィットした取り組みと確実な市場開拓) 3) ビジネスモデルの変革（新しい価値を提案できるモデルの開発投入、GALAPAGOS、他商品、デバイス、サービス等の提案）に従いメカとして基盤力の強化を図るべく、4つの変革の取り組みを実施する。①人材戦略（人づくり）、②ものづくり（既存プログラムの立て直し）③財務体質の改善、④マーケティング戦略（市場づくり、新興国市場の開拓）等の施策を推進し、社員一人ひとりの意識改革と実行により、「人づくり、ものづくり、価値づくりで拓く確かな成長」のスローガンのもと全社一丸となって本年の試練を克服し新しいシャープを築きたい。

辻相談役ご挨拶（抜粋）

本年創業99年目を迎え「2011年問題」の克服に立ち向かい、かつて1965年オリンピック後大不況（40年不況）に直面、早川社長が1966年「ものづくり、市場づくり、人づくり」作戦を進めて不況を乗り越え、3C時代を経てオンリーワン戦略推進発展を支えました。この時の様にして原点に立ち返り知恵を出し合い「ものづくり、人づくり、価値づくり」はグローバル時代になっても正攻法の取り組みであり全員一致団結して厳しい環境を切り拓く目標である、社友会の皆様も人生の先輩として一ユーザーとして現役への声かけ励ましをお願いします。

シャープ社友会広島支部新春年賀会

山本広島支部長の挨拶（抜粋）

現下の厳しい政治経済状況の話と総会後の社友会取り組み説明、地区委員WebTV会議導入、グリーンフロント堺工場見学会に42名参加、秋季旅行実施などあり、春季旅行参加者は現在30名余りであり、更に参加者を募りたいとのお願いがありました。



山下副本部長のご挨拶（抜粋）

社友会広島支部設立18周年を迎えられご活躍されておられることを喜んでいます。通信システム事業本部は厳しい状況にあり業績がピーク時の実績までは未だ回復していない。広島事業部として傘下組織体制の説明紹介と様々な商品開発状況（ソフト開発含む）及びスマートフォンモバイル端末、電子書籍など他業界とも連携してソフト事業の立ち上げを含む事業拡大に勤めている。



阿部支部執行委員長のご挨拶（抜粋）

社友会のhibiki やHPなどをヒントに組合活動の活性化を図っている。経済環境が厳しい状況にあり、会社との労使協議を通して労使のつながりを強め組合員の生活支援に努めたい。



- その他、懇親会では、
 - ・ 詩吟和歌朗詠：「さしのぼる」社友会員 新林さん
 - ・ 乾杯の発声：社友会新入参加会員 橋野さん
 - ・ 新入会員自己紹介：下重さん、井出さん、橋野さん、出口さん、菊池さん、新垣さん
 - ・ 古稀を迎えられた、川田さん、明石さん、牛田さん、山本（善）さんのご挨拶
 - ・ 近況報告では、大林さんと佐々木さんより、日常の活動やボランティア活動等のご紹介を戴きました。
 - ・ 同好会報告：絵手紙同好会の川田リーダーとパソコン同好会の車角リーダーより其々の活動報告。
 - ・ 特別報告として、山本支部長より「東広島市地盤整備事業報告」の説明があり、東広島在住の多数の社友会員は今後の展開に大いに関心を示されました。
 - ・ 新春福引ビンゴゲーム大会は、今回初めてパソコンソフト使用してのBINGOゲームを実施しました。

又、会場には写そう会の力作を多数展示紹介し多くの方の関心を集めていました。

（年賀会報告は広島支部のホームページにも掲載しています）



2011年 シャープ社友会広島支部&紅葉会 新春年賀会 2011・1・20 於：シャープ株 通信システム（事本）多目的ホール



挨拶をされている新入会員の皆さん方（左から）
下重さん・井出さん・橋野さん・新垣さん・出口さん・菊池さん



片山社長の方針説明拝聴



昼食をとりながらの歓談される皆さん



ストレッチで身も心も爽やかに！



近況報告をされる
樋口さん・大林さん・佐々木さん

東日本大震災の被害者の皆様に、心よりお見舞い申し上げます

『たすけあい義援金(救援カンパ)』募金お願い

ご承知の通り、3月11日に発生した東北地方太平洋沖地震は、岩手県・宮城県・福島県の沿岸部を中心に、町全体を壊滅させる程の甚大な被害をもたらしました。今も多くの被災者の方々は、不自由な避難生活を強いられており、先の見えない状況下で頑張っておられます。

つきましては、今回、社友会々員被災者の方々をはじめとした救援活動の一環として、社友会広島支部会員による「たすけあい義援金」の募集を行いますので、皆さんの温かいご理解とご協力をお願い致します。

* 下記要項にて募金にご協力頂きたく、宜しくお申し上げます。

- 1) 募金の対象者：社友会広島支部会員及びその家族・紅葉会会員・知人
- 2) 募金の金額：一口 1,000円（出来れば二口以上をお願いします）
- 3) 募集期間：4月25日（月）迄
- 4) 募金の使途：広島支部役員会にて慎重に検討の上、有効でしかも効果的に活用します。

※使途については、日本赤十字社への寄付など、広島支部役員会に御一任をお願いします。結果については機会をとらえご報告します。

※広島支部及び紅葉会の会員の皆様へ、募金のお願いと郵便払込取扱票を、別途お送りします。詳細をご確認の上、ご協力をお願いします。尚、郵便払込取扱票には、会員番号・住所・氏名・電話番号を必ずご記入頂き、**4月25日(月)迄**に最寄の郵便局よりお振込み願います。

*** お知らせ ***

社友会・紅葉会 合同定期総会のご案内

- ・総会日時：2011年5月27日（金）
午後1時30分～午後3時30分頃迄
- ・総会会場：多目的ホール
通信システム(事本)センタービル2階
- ・総会会費：無料（昼食会はなし）
- ・年会費：社友会：平成23年度分 3,000円
紅葉会：全上 1,000円
- ・総会方式：本年も例年と同様に、社友会と紅葉会の合同で定期総会を実施します。尚、昼食会は諸事情により中止します。

* ご出席の可否は、準備の都合上、4月30日（土）迄に、ご連絡頂きたく願います。

* 当日、自家用車でお越しの方は、社友会役員、又、保安係員の指示に従い、指定の場所に駐車をお願いします。

役員会便り

事務局長 松見 弘

※ 新春年賀会開催（2011年1月20日）

参加者96名（社友会87名、紅葉会9名）。
本年も例年同様に、全支部はテレビ中継を介して本部の年賀会に参加致しました。先ず社友会 御手洗会長より年頭のご挨拶があり、本社の町田会長及び片山社長からは、会社を取り巻く現況のご報告がありました。引き続き広島支部の年賀会を開催。楽しい有意義な一日となりました。

（詳細は2頁や広島支部のHPにてご確認ください）

※ 夏の懇親旅行（6月7日～9日 2泊3日）について

黒部ダム方面（立山・黒部アルペンルート）への旅行に決定。まだ参加枠が御座いますので皆さんの参加をお待ちします。

※ 2011年定期総会を5月27日(金)に開催します。

本年度（2010年）の総括及び来年度（2011年）の活動等につき協議のため、本年も定期総会を開催致します。4月早々には別途、総会の案内をさせていただきますので皆さん奮ってご参加をお願いします。尚、開催場所は通信システム事業本部 センタービル2階、多目的ホールとなります。

※ 社友会広島支部発足20周年記念行事について

平成5年（1993年）7月に広島支部発足以来、平成25年（2013年）で20周年を迎えるに当たり、準備委員会を設け、各種行事推進計画立案に動き出しています。今後節目々で皆さんには推進状況をご報告させていただきます。

地区役員報告

地域担当・企画担当幹事 山根 行雄

平成17年度の地区会員数は50名でしたが、今年3月末現在では137名になり、5年間で2.7倍の増加となっています。これに合わせ、地区会員相互の交流を密にし会員間の情報交換を促進すべく昨年末より、広島支部独自に、地区活動助成金による支援や、地区委員との情報交換を強化すべくWebTV会議を導入して推進しています。又、各地区委員や社友会会員と非会員とが連携して、各地区での親睦会の開催やイベント(ゴルフコンペ・釣り・山登り等)の実施など積極的な取組をお願いしています。今後も各地区会員の方からも支部HPや支部会報「hibiki」に積極的な投稿等をお願いして情報交換を行い、会員相互の情報交換を活性化し、会員の方の活力アップへ繋げたいと思います。

中国四国地区会員数				合計	137	2011年3月末現在、			
広島地区	68	山口地区	13	山陰地区	21	岡山地区	18	四国地区	17
→		内広島	47	内福山	21	2010年12月末比 5名増			

〔広島支部〕

■ 定例の支部役員会時に支部役員と各地区委員でWebTV会議を開催し情報交換行っています。

〔広島地区〕

■ 1月22日、ゆうゆう会の世話人9名が参加して、世話人の交代に伴い旧世話人の慰労会を兼ねて新年世話人懇親会を実施しました。

■ 2月7日、ゆうゆう会の世話人11名が参加して、本年の第1回世話人会を実施し、平成23年度「ゆうゆう会 第八回懇親の集い」を11月19日（土）開催を決定した。今後は、数回の推進打合せを行い、懇親会開催の準備をする事を申合わせました。

〔山陰地区〕

■ 1月3日、山澤地区委員他のお世話で、鳥取地区のOB13名と社友会新入会員3名（陰山さん・山本さん・藤原さん）も参加して鳥取シャープOB会を開催、互いに賀詞交歓等を行ない盛会でした。

■ 「第四回社友会 山陰地区会」を出雲地区にて開催予定ですが、開催時期については地元出雲地区会員（原さん、門脇さん）と山澤地区委員・松江地区会員（内藤さん）とが連携し、4月～5月に開催の計画で、会場手配など諸準備を行っています。

〔山口地区〕

■ 松田地区委員他社友会会員のお世話で「第3回 山口シャープOB会」を平成23年7月に開催予定です。会場は第2回と同じく下松市の健康センターに決定。現在、参加者の確認中ですが、4月に岩国市の錦帯橋にて世話人花見会を開催予定で、この場にて事前準備打合せを行い、開催に向け推進しています。

〔岡山地区〕

■ 池田地区委員等の世話で年3回社友会・非社友会員合同で「懇親ゴルフコンペ大会」開催。本年一回目は1月13日「岡山国際ゴルフ倶楽部」での「第20回岡山SHゴルフコンペ大会」に開催した。大会では江本さんが優勝し、プレーを通じて大いに親睦を深めました。次回は、5月に岡山市「たけべの森ゴルフ倶楽部」でのコンペを予定しています。

〔四国地区〕

■ 尾崎地区委員や社友会員等の世話で高松地区並び周辺地域に在住のOB数名で、毎月1～2回、懇親ゴルフを実施し親睦の促進と情報交換を行っている。

■ 愛媛地区では、「愛媛シャープ電機OB会」を元所属OBの世話で2年に1回開催しているが、本年度が開催年に当り、現在、世話人OBの方が参加者20名余を目標に準備を推進中です。

ものづくり

思い出のものづくり

吉久 清春

昨年の暮はエコポイントでにぎやかな市場でした。我が家も何かエコポイントの恩恵があればと家電の店舗を見て回りました。その中で目に付いたものは、妻が希望していた台所の改築でした。約30年間の生活環境を替え、台所と続いている居間をこれから始まる老後のためにバリアフリー化する事でした。量販店の安い価格の宣伝を頼りに、11月はじめにリフォームを検討しました。結果、従来の窓を見て料理をするタイプより、居間にいる人を見て料理する対面方式のシンクを採用、孤独感を無くしたものに決定。対面シンクにした事により、従来の居間では狭くなるので半間幅を広くして、ワンルームに改築しました。

孫の代まで語り継げるガッチリした改築記念の作品がいいと検討の結果、今までシンクがあった出窓の所に調理台兼食器棚(キッチンボード)を作ることにしました。条件は、家の解体と改築期間に合わせる、家の解体廃材を記念作品に使う事とした。これを基に、設計に入り、設計～製作完了までを20日間で、改築が完了するクリスマスを完成日の目標にし、早速、製作に取り掛かりました。居間の鴨居の 柵(つが)材を上部レールに使用。



期日迄にと、忙しく制作中



左上：塗装前の組み立て完成

上右：塗装し乾燥中の本体と棚板等



出窓の下にピタッ設置

扉は当然引き戸になり、戸枠に使う材料も改築時の廃材“ホワイトアッシュ材”を利用しました。又、全体を木目調に仕上げるため節目のある薄板を使っています。天板と側板に使用する材料は制作時間が短いので、素人でも入手が容易な集成材にしました。キッチンボードの寸法は奥行き45cm、幅150cm、高さ85cmです。内部は、左側の棚は2段で5cm間隔で高さを変えることが出来る、右側の棚は1段で梅酒や梅干の大きな壺等が入る様にしました。特徴は、扉の下にレールを無くし物の出し入れ等が容易に出来る構造にした事です。仕上げの塗装は、手塗りでいい、本人は本職に負けない位の出来栄えと自負しています。

最後になりましたが、制作には梅田工場の梅田君に色々細かい所のアドバイスを戴き、仕上げや日程短縮の為に毎日押しかけては、夜遅くまで手伝って下さったことに感謝しています。有難うございました。

釣り

中島沖のメバル釣り

川田 正勝

☆3月23日(水)

- ・対象魚 : メバル
- ・釣り場 : 中島沖
- ・舟 : 晴光丸
- ・参加者 : 9名

今までに3回も悪天候で延び延びになり、久しぶりに釣行ができました。当日は朝6時に安芸津港を出港して、約1時間でポイントである中島沖に着きました。

船長いわく、今日の狙いは、朝の内に大物を釣り、午後には数を釣り上げたいのだそうです。しかしながら、今朝の東広島市の気温は零下4度と低温で、この寒さが影響してか中々釣れません。又、この寒さに手もしびれます。

この条件でもこの日の釣果は、多い人は28cm～30cm級を3～4匹釣りました。午前10時頃からは数釣りに変えました。サイズはいまいちですが、1回で3～4匹が釣れると面白く、釣果は多い人は30匹でした

午後4時すぎに納竿して(他の遊漁船は午後1時まで)安芸津へは午後5時頃に帰港しました。

4月は伊方沖での大アジ釣りの予定です。釣りに興味がある方は、釣り同好会に入会しませんか、いつでも気軽に気軽にどうぞ。



みんな見てー、今日の釣果を！ このメバルは良い形でしょう！ 各自で俺が一番と自画自賛！！

第50回大会は 村上ひとみさんが好成績で優勝

牛田 晴雄

第50回の3月大会は3月12日（土）午前10時より賀茂ボールで開催しました。今大会は平成22年度最後の競技会で第50回の記念大会となります。今年度は4月以降に8回の定例月例会と4回の大会を行い、皆さん怪我をする事無く無事に締めくくる事が出来ました。

競技表彰終了後に総会は昼食会を兼ねて行い、今年度の成績の確認と23年度の競技ルールの再確認を行い、年間活動計画の確認及び幹事役員の継続を確認して、22年度活動を無事終了と致しました。3月大会参加者は20名（社友会12名、紅葉会1名、招待会員7名）で、競技は大いに盛り上がり、楽しく1日を過ごすことが出来た。競技ルールは3ゲーム（ハンディキャップ含む）合計得点で競った。

大会の結果は、優勝：招待会員の村上ひとみさん615点、準優勝：初参加の井出茂さん584点、第三位：藤田喜弘さん580点で、皆さんハイスコアをマークする中で22年度初の女性が優勝者となりました。ハイゲーム賞は、男子の部223点の井出茂さん、女子の部は249点の優勝者の村上ひとみさんが獲得された。



お疲れ様でした、次年度も頑張るぞー！！

又、ノーミス賞は喜田栄禧さんと井出茂さんが達成し、ノーミスにあと一步の方が数名おられました但该当者は2名でした。

今大会はレーンコンディションの把握に苦労しての厳しいゲームになったが、参加者全員が一投ごとに声を掛け合い盛り上がった大会となり、今年度最後の大会も有終の美を飾ることが出来ました。

* 上位6位までの成績(3ゲーム合計点HDCP含む) 敬称略

1位 村上ひとみ 618点、 2位 井出茂 584点、
3位 藤田喜弘 580点、 4位 川田美美子 561点、
5位 喜田栄禧 556点、 6位 細井博文 550点、



準優勝 優勝 第3位
井出さん 村上さん 藤田さん

私のアマチュア無線史

濱川 康

昭和22年頃知人に頼まれて真空管ラジオを修理しては分解し、分解しては組み立ての繰り返しをしていた。その頃の真空管ラジオは高価で、部品を買って自作の方が安い時代であった。何台目かの自作真空管ラジオを作ってから、短波放送を受信する為、二階の屋根から家の裏庭の塀の柱に取付けた鯉幟竿との間にワイヤーを張ってアンテナを作り、毎夜 英語と数字交じりの日本語が聞こえて、其の後に続く時々理解ができる会話などを聞くのがラジオ番組を聞くより面白く、当時は毎夜楽しんでいました。それがアマチュア無線であることは後になって知ったが、試験を受けて免許を取得しないと出来ない事も知り、長年免許取得を夢見ていました。退職後、アマチュア無線の先輩に背中を押されて受験し免許を取得、念願のアマチュア無線局JN4TMXを開局出来た。自宅に無線機を屋根にはアンテナを設置、徐々にアマチュア無線の楽しみ方を覚え、早いもので数年が過ぎた。居ながらにして国内だけでなく海外とも交信が出来るようになった。身体的な苦勞をせず、電波で知人が増える事は最高の喜びとなった。無線は電話と違って不特定の相手に呼びかけるので相手が聞いていてくれないと交信はできない。又、遠距離の場合は太陽の黒点活動や自然環境や地形環境に左右されて電波の届く距離が変化し、遥か上空の電離層の反射などで、思わぬ遠方の見知

らぬ人と交信が出来て、友人関係に発展する楽しみもあり贅沢な趣味です。マイカーにも無線機を積んで何時でも何処でも仲間と交信可能である。アマチュア無線同好会は、シャープ本社、八尾、広島、栃木等の現役シャープアマチュア無線クラブ、シャープと関係を持った会社の方、海外に勤務の方、あるいはその家族の方々の個人局などからなる、グローバルな任意集合体です。毎週SCNetでシャープの仲間と交信を楽しんでいます。興味のある方は是非入会してください。



モバイルで交信中のでーす！

囲碁・将棋

囲碁もハンディキャップ制

杉山 健

昨年六月に、囲碁・将棋同好会のリーダーを引き受けて、早いもので三回目の「例会報告」を行うことに成りました。この間、前任の山口春香さんには何か付けてお世話になってやってきました。年が明けての一月と二月の例会は、所用でリーダーの代役をお願いすることに成りました。お陰様で、毎月の例会は休会にすることなく開催出来ましたことを、山口さんはじめ会員の皆様にお礼を申し上げます。さて、囲碁同好会では、昨年八月の例会から、それぞれの囲碁の対局（対戦）の結果を「対局カード」に記載して提出頂くことにしました。八月からの参加者の総対局数は“64局”と成り、例会の平均対局数は8局に成ります。現状での其々“棋力”（囲碁の実力）がほぼはっきりして来ました。これからは、この段・級位で対外試合にも挑戦して頂き、更なる棋力アップに努めて頂きたいと願っています。

囲碁や将棋は、ゴルフ等と同じように対局相手とは、予め決められた実力（段・級位）に応じた「ハンディキャップ」を決めて対局します。囲碁では、アマチュアの場合、一級（または一段）の実力差は、勝負の結果として“約10目”の地合の差に成ると云われています。例えば、一級の人と五級の人が対等に対戦すると、結果は一級の人が40～50目の差を付けて勝つことに成ります。そこで、この様な対局ではハンディキャップとして、五級の人が最初から黒の碁石を碁盤の所定の場所（星の位置）に四目（碁石を四つ）置いて対局を始めます。囲碁の専門用語では、これを「4子碁」或いは「4目の置き碁」と云います。同程度の実力の人との対局は「互先」と云い、黒番（先手）と白番（後手）を交互に決めて対局します。黒番の人は勝負の結果

から4目半（最近では5目半）を差し引いて勝ち負けを決めます。一級差の場合は、下位の人が黒の碁石を持ち先に打ちます。これを「先番」と云います。以下二級差は2目、三級差は3目と云う具合に黒の碁石を所定の場所に置いて勝負を開始します。

以上、囲碁のハンディキャップ（棋力）について述べましたが、広島社友会の囲碁同好会では4月度より、これまでの対局結果を集計し、下表の様に段・級位を決めて対局することにしたいと思えます。この段・級位は定期的に見直しを行って参りますので、是非昇段・昇級を目指して努力して頂きたいと思えます。

【囲碁同好会 段・級表】						(平成23年3月 現在)			
初段	一級	二級	三級	四級	五級	六級	七級	八級	九級
杉山健		相馬実		鈴木弘幸	弓山 弓井 山口 上 克 春 國 己 香 男			由井 義明	



熱い対局ばかりだが、今後の展開は如何に？

平成あそび隊

旨い焼き立てカキを堪能

松岡 良明

安浦で2月27日の日曜日に開催された「安浦かき祭り」に行ってきました。季節的に2月でまだ寒い日が続いていましたが、この日は、幸いにも寒くもなし暑くもなしの好天に恵まれました。東広島からは、車で一時間もかからずに会場の安浦中央に到着。

ローカルのイベントは、その土地の人達を対象に開催されているが、広大な駐車場と会場は、ほとんど満員状態で大変な盛況でありました。

今日目指すは、“焼きカキ”を賞味堪能する事であり、まず殻付きの牡蠣を購入して、長が～いコンロの前に席を確保し、早速、牡蠣を焼いてゆく、レモンと醤油を準備し、焼き立ての牡蠣は熱いので軍手をしてカキを持ちながら、アツアツの焼き立てを堪能する。まさに、海のミルクは美味しい。新鮮な「カキ」を焼किながら、よく冷えたビールの味も最高、天候も最高だった。



大にぎわいの祭り会場



さあ～ カキを焼くぞー！



カキはまだ焼けないの～？

川田 正勝

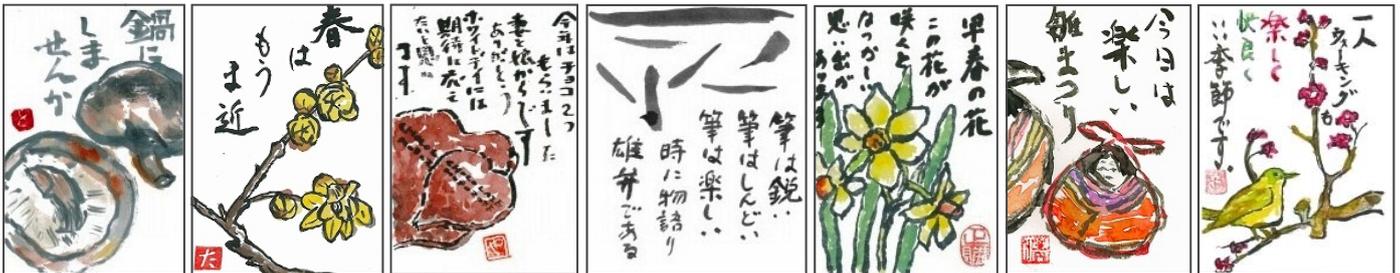
平成22年度の活動も3月でひとつの区切りであり、今年の活動を振り返ってみました。

- 1) 5月の広島支部定期総会に私たち絵てがみ同好会の作品を会場に展示した。
- 2) 熊野町 筆の里工房で開催された「筆の里ありがとうのちよっと大き絵てがみ大賞」展に5名が入選した。(入選作品は、hibiki第57号で紹介：編集者記)
- 3) 体調を崩し半年ほど休会していた増田さんが、今年の1月から同好会に復帰されたこと。

大きくはこの3点ですが、5年間の同好会活動の中で一番うれしかった事は、2) の5名が筆工房のコンテストに入選したことです。私たちのささやかな日々の活動が世間の方に評価されたことです。迫谷先生のお陰で私たちの活動が認められたと言う事は、リーダーとして同好会を作った良かったと思っています。

今後も月1回の勉強会ですが、多めに勉強をしたいと思えます。皆さんの参加をお願いします。

「春便り」をテーマにした2月の作品



迫谷先生作

稲生さん作

森本さん作

丸山さん作

川田さん作

増田さん作

神野さん作

グランドゴルフ

寒さや霜柱をものともせず活動

水谷 正弘

1月に入り寒さも厳しい中でしたが、毎週金曜日10時から3工場のグラウンドでは、元気な壮年会員の声飛び交います。グランドゴルフは簡単に出来て、場所も綺麗に整備されたゴルフ場とは違いあるがままのグラウンドで行ないます。年賀会翌日の21日は、小春日和の中で活動を始めて、1月は2回の活動を行ないました。霜の影響でグラウンドの乾きが悪く、皆で難儀しながらも、あるがままのグラウンドで毎週約2時間のプレイを楽しみました。

2月に入ってから、祝日と雨の日があり活動は2回のみになったが、毎回5~7人が参加して、暖かい日に活動が出来、毎週ホールポストの位置を少しずつずらして、難しいコースに成る様に設定を変えている。スタートして直ぐに止り（ゴルフのホールインワン）がでたり、5オーバーに成るなどし苦労する場面もありましたが、1月と同様に約2時間ほど皆で楽しんで終えました。

3月に入り、4日は前日の雨の為グランド状態が悪く中止、又、11日は昨夜の雪がグラウンドに残っており中止としました。

1月~3月は寒さの為か、身体が思うように動かず、又、グラウンドの状態が悪い為なのか、成績は振るいませんでしたが、皆さん老いには負けない気持ちで、活動を続けました。

4月からは春暖かくなり、簡単なことで身体を動かす事を始めようとする方は、練習用具は用意しておりますので、雨が降らない限り、毎週金曜日10時から2時間程3工場グラウンドにお越しください。



皆の思いは、止まりになーあれ！！、

しかし、ボールよ、何処へいくー??

2011年を迎え、本年最初の撮影会は、島根県日御碕のウミネコ及び安来のコハクチョウ狙いで、雪の降りしきる中、山陰へ出掛けました。併せて、皆生温泉で蟹つくし料理を堪能する新年会を行い、昨年の反省と本年の目標を話し合い、大いに盛り上がりました。今回の活動報告は本年1～3月での定例撮影会及び有志の撮影会にて撮影した一部を紹介します。



昼は日御碕灯台を背にパチリ



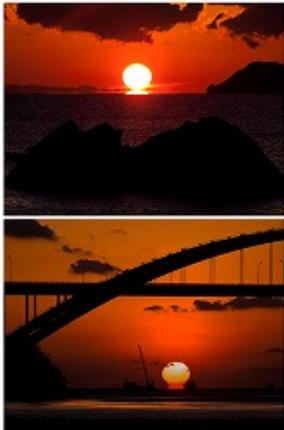
夜は温泉で蟹つくしをパクリ



コハクチョウの優雅な編隊飛行



紺碧の海に舞うウミネコ



今年年初から運よく1月8日朝と夕に、ダルマ朝日とダルマ夕日に会えました。

上) 徳島県阿南市にて、
中林海岸ダルマ朝日
下) 愛媛県伯方島にて、
大三島大橋に沈む
ダルマ夕日



2月22日と23日に有志で九州へ撮影会の下見に行く。2月中旬までの寒波が急に緩んで阿蘇の氷瀑も解け出し、出掛けるのが1週間程遅かった様で、解け始めた氷瀑の残った部分を切り取る様に撮影。



3月初旬、闇夜の深夜、徳島県の吉野川河口ヘシラスウナギ漁の撮影に出掛けました。

漆黒の闇夜の吉野川を緑色に染める灯りを点けた漁船が数十隻、河を上下に走らせながら、小さな網で掬う様は幻想的であり、この時期の風物詩となっています。

今や天然のニホンウナギの稚魚は白いダイヤと言われるくらい大変貴重なものだそうです。

最後に、3月初旬に写そう会の総会を行いました。平成21年度より写そう会のリーダーを務めて頂いた小野勲さんが退任され、新たに写そう会の新リーダーには吉岡嘉之さんが選出されました。本年4月からは新リーダーの下で写そう会は新しい活動を行います。写真に興味をお持ちの方々は一度撮影会に参加されませんか。多数の方々の入会（体験参加も可）をお待ちしております。

尚、写そう会の本年度の活動計画やコンテスト入選作品などは、同好会のHPで観る事が出来ます。

パソコン

XPの延命を考える

車角 裕規

昨年（2010年10月）で市場からウィンドウズXP搭載のパソコンが消えた。ウィンドウズXPのパソコンは中古市場は別として、価格の問題からも除外され入手は不可能に近くなった。しかし、マイクロソフト社は、2014年4月8日まで、XPのサポートを継続すると表明している。あと3年は継続して使い続けることが可能だ。2001年11月にXPが発売され今年で10年が経過する。当然だが発売年次ごとに、HDDの記憶容量やメモリの大型化が進んでいて、10年間の変革は極めて大きい。今後も更にXPを使い続ける為に、動作速度を高速化し操作性を向上させる手段について、4月以降の例会テーマに設定する。

- ・ 4月度テーマ（予定）：XPの操作性向上「デスクトップ」画面の標準設定を変更
- ・ 5月度テーマ（予定）：XPの高速化設定

尚、予定テーマでは、これまで断片的に対応した内容を含むが、今からは集中的に実践する予定で、例会の時間内で対処が未了の場合は、テーマ単位で次例会に順延し継続の予定です。

ノートタイプのパソコンを使用されている方々は、是非とも参加ください。

ダンススポーツ

寒さに耐えて、目標もって

新林 達人

我がダンススポーツ同好会は女性が多く、男性部員が重宝されるのが特色だ。ダンスは簡単に見えるが、パートナーと息を合わせて踊れようになるには、未だ時間がかかりそうです。リードは男性が行なうが、ステップを相手に伝える迄にはかなりの練習量が必要である。又音楽に合わせたり、曲を聴いて直ちに何の踊りの種類かを判断するには未だ経験不足だ。今年に入り体育館の冷凍室の様な寒さに耐えて練習はしたが、1月と2月の寒さは骨身に応えた。手を組んでも冷たくて、血が流れていないのかと思う程の時もあった。しかし、誰一人として練習を止めようと言う人はいなかった。月毎に習う種目も変わり、覚えるのが大変だった。ワルツとタンゴは回転するステップが多くて目が回る事もある。しかし、先生の姿勢や動作を見ると、美しさが表現されていて練習の励みになる。1月はワルツ、チャチャチャ、スロー。2月はタンゴ、ルンバ、ジルバ。3月はブルース、スロー、ルンバ、

を其々練習した。

ブルースでは、初めて練習するステップがあり、会員の皆さんは、これを早くマスターしてパーティで踊るのを楽しみにしている様です。ダンスには、好きな踊りと嫌いな踊りがあるが、練習することで、基本のモダンとラテンの踊りが身につくものだと先生は一生懸命に教えてくれる。ダンスは身体全体を使うので、姿勢も良くなるし、良い運動にもなる。今年にはパーティに行き練習の成果を発揮しようと思う。



寒さに負けず、ステップの特訓中！

社友短信

ゆめ水車

ものづくり同好会リーダー 梅田 正明

四角な水車が、東広島市立美術館（八本松町）の玄関ロビーの屋上で、ゆっくりと回っていた。これは、西条町在住の腰本悦二先生（以下先生）の展覧作品の「ゆめ水車」である。2月4日～3月21日の期間に、15人の作家が現代アートを展覧して開催された、特別企画展・現代の造形—Life&Art—「半農半アート…水ありて」の展覧作品の一つである。私は高屋町で、木工を中心とした、ものづくりを趣味としており、先生の近所の数軒で作業をしているうちに知り合いになり、アート水車制作の依頼を受けた。先生の企画に基づき、私の提案を盛り込み、構想を固め、図面化していった。作品の水車制作骨子は、

- 1) 丸い水車は一般的でありアートではない。正方形の三重連の独創的な形とする。（1辺の長さ2.3m）
- 2) 中心軸部は八角形の力強い棒状とする。（軸の長さ4m）
- 3) 水を循環させ、「天空からの水の恵み」のイメージで水を雨のように降らせて、水車を回す。
- 4) 水は、中空柱（高さ4m）の中を通して揚げ、見る人に何処から水が来ているのかと、疑問と驚きを与える様にする。
- 5) 軸受けは、横付けタイプの玉軸受ユニットを使い、その存在を隠し、疑問と驚きを与える。

制作は、極寒の12～1月に工房で部材を作り、大物は車庫や屋外で作り、庭で全体を組み立て、試運転を行った。美術館への搬入は、数ブロックに分解し、のクレーン付きトラック2台で「美術品運搬」として丁寧に運搬してもらい、レッカー車で美術館の玄関屋上に吊り上げて組み立てた。設置後の試運転で屋上で、ゆっくりと回る水車の情景は感動ものだった。展示会開会の当日の出展者による作品説明時に、先生から制作協力者として来場者に紹介して頂きましたが、これも感動的であった。（広島支部のホームページにも掲載しています）



市立美術館に展示中の”ゆめ水車”



来場者に製作者として紹介される梅田(左)



極寒の屋外で制作中



試運転中のゆめ水車



工房から搬出



美術館で組み立て開始

山陰海岸ジオスポット見学会に参加

山陰地区委員 山澤 純一

日本海形成は約2,500万年前の新生代古第三紀とされる。山陰海岸は中生代白亜紀にマグマが地中深く冷え固まった花崗岩や石英斑岩、古第三紀の火砕流堆積物である凝灰角礫岩、約300万年前の溶岩が冷え固まった安山岩や流紋岩で形成されている。平成22年10月3日、大地の成り立ちや地学的現象が確認できる事が評価され、ユネスコ支援の世界ジオパークネットワーク（GGN）への加盟が認められた。

* ジオスポット鳥取砂丘（山陰海岸国立公園）

火山灰層露頭は、約2.5万年前の鹿兒島始良火山灰、約5.5万年前の大山火山灰倉吉軽石、約9万年前の阿蘇火山灰、約10万年前の三瓶火山灰木次軽石が、断層として確認可。又、約5.5万年前の火山灰層が露出、第二世代砂丘、海岸部の第三世代が平面的に分布。

* ジオスポット浦富海岸（山陰海岸国立公園）

- ・千貫松島：花崗岩の離れ岩で海食洞門
- ・観音浦：離れ岩が点在、規則正しい節理(割れ目)が見られる
- ・城原海岸：花崗岩礫浜と石英砂砂浜と、石英斑岩の柱状節理

他、柱状節理の滝ヶ磯、白っぽい花崗岩の海食崖と黒っぽい凝灰角礫岩の海食崖の熊井浜等、地質・岩石美の公園として見どころが豊富です。

ジオパーク（地球大地の公園）、地質遺産の素晴らしさは“百聞は一見にしかず”

**“皆さん、ルーペとハンマーをリュックに
鳥取にきなんせ！”**



火山灰層露頭（鳥取砂丘）



千貫松島（浦富海岸）



城原海岸（浦富海岸）



観音浦（浦富海岸）

世界ジオパークネットワーク(GGN)：地球科学的に見て重要な特徴を複数有するだけでなく、その他の自然遺産や文化遺産を有する地域が、それらの様々な遺産を有機的に結びつけて保全や教育、ツーリズムに利用しながら地域の持続的な経済発展を目指す仕組み。2004年にユネスコの支援により、[世界ジオパークネットワーク](GGN)が発足した。

新入会員の紹介

平成23年1月1日～3月末までの入会者 敬称略

かわぐち ひろゆき	川口 博行	No.5301	通信システム事業本部	経理部
ふじわら とおる	藤原 徹	No.5313	SCアメニティシステム(株)九州北営業部	
いき ふみお	井木 史夫	No.5314	ソーラーシステム事本	富山工場生産G
ぜんこう ひろと	膳光 博登	No.5325	AVシステム事業本部	品質保証部
わたなべ いさお	渡部 勲	No.5347	SEMC中国四国統轄支店	岡山支店
かげやま ようぞう	景山 洋三	No.5384	ドキュメントシステム(事)	品質保証部
かめだ ひであき	亀田 英明	No.5385	物流推進センター	西日本LC
ひえだ よしと	稗田 芳人	No.5386	液晶事業本部	CS推進センター
こばやしひでじろう	小林秀次郎	No.5387	研開)ディスプレイデバイス研究所	

広島支部会員数 404名、平成23年3月末現在

追悼

岡野 喜治様 (享年73才)

西口 恵章様 (享年68才)

おかの よしはる

広島支部会員、岡野喜治様(会員番号749)が2月9日、

にしぐち あきよし

西口恵章様(会員番号2268)が3月1日に、ご逝去されました。謹んで故人のご冥福をお祈り申し上げます。

シャープ社友会会員数 3月17日現在				4,713名	
本部	2,944名	栃木	378名	東京	587名
広島	404名	九州	128名	東北	110名
中部	162名	2010年12月比 96名増			

広島支部行事予定 4～6月

4月22日	定例役員会
5月27日	支部定期総会
6月7～9日	夏季親睦旅行(立山・黒部アルペンルート)
6月24日	定例役員会

編集後記：同好会の活動報告の記事がマンネリ化傾向？と感じ、今回はクラブTOPICSを主に、写真を多用して視覚からの変化を試みました。これにて視覚の面では、若干ですが変えれたと思います。次回は文章の内容も含め、更に改善を図りたいと思いますので、投稿者の方々へ更なるご協力をお願いすると共に、会員皆様のご意見をお待ちします。

K. M